

ふれあいネットワーク

社会福祉協議会だより 夢ふうせん

第110号

2015年8月

社会福祉法人
下市町社会福祉協議会
下市町ボランティアセンター
下市町大字善城 140 番地 1
TEL 52-6125



新聞紙や本のページもめくりにくくなるんやなあ



小さな字や、周りが見えにくくなる



階段を上った後は足が重たく感じる。



高齢者の人は24時間365日装具を付けたような重さを感じている

7月9日、下市小学校の4年生の児童29名が、「高齢者疑似体験」の学習をしました。

この学習は、福祉学習の一環で、下市町の人口推移を調べていくと25年後の下市町は殆どが高齢者世帯という結果が見えてきました。そこで、「高齢者に優しい下市町を作ろうプロジェクト」とテーマを決め、事前に高齢者（75歳以上）に聞き取り調査を実施。

腰が痛い、足が痛い、足が重い、膝が痛い、視力が落ちた、聴力が落ちた、握力が落ちた肩が上らない等「年齢に伴って不便を感じるようになった」ということがわかり、「体が重い」「小さい字が見えにくい」「耳が聴こえにくい」等、高齢者と同じ体験をしました。講師の、江藤理学療法士は、子どもたちにわかり易く「高齢者の方たちは毎日毎日皆さんが体験された状態で生活しています。今日の体験を活かし、高齢者の方たちに優しく接してください」と話されました。

このプロジェクトの今後の取組にスタッフ一同期待しています

高齢者疑似体験学習
高齢者の身体を体験しよう

子育て支援講習会

「乳幼児の水遊びの心得・ ケガと病気の対処の方法」

7月1日に奈良県広域消防署救命救急士の植田浩平氏を迎えて開催し、乳幼児を子育て中のお母さん方が受講されました。講師のお話にみなさんは熱心に聞き入り、積極的に質問をして、これからの季節に備えていました。



交流センター事業 子 育 て 支 援 !!

子育て支援

「おさがい交換会」

6月30日・7月1日・2日の3日間「おさがり交換会」を実施しました。この企画は、もったいないの気持ちを大切するために始まったリサイクルです。着なくなったの乳幼児の衣服を中心に、雑貨やベビーベットの提供もあり、必要な方たちに、貰っていただくことができました。

次回は10月頃の開催を予定しています。



子育て支援講座

「英語であそぼう！」

6月18日の「英語で遊ぼう！」は「動物」をテーマに開催し、子ども達は、好きな動物の名前や鳴き声を英語で言ったり、うさぎやライオンのお面をつけてみんなでパレードをしました。みんなとても可愛らしく鳴きまねをしたり楽しそうでした。

動物の鳴きまねが一番上手なのはタラン先生でした。次回は9月17日（木）です。



子育て支援

親子で「伝承遊び」！

6月12日（金）、伝承遊びを開催し、梅雨にちなんで風船かえるを作ってあそびました。

膨らませた風船をカラフルなビニール袋に入れ、手足を作って目と口を貼って、かわいいかえるさんの出来上がりです。風船が入っているのでよくはずみます。ポーン、ポーンとお母さんとキャッチボール、とても嬉しそうでした。

外遊びが出来ない梅雨の時期、みんなと思いっきりお部屋で遊べて楽しかったね。



第36回 こころのふれあいボランティア

おたのしみ会 あきつボランティアグループ

平成27年5月29日 下市観光文化センター

振り込め詐欺の寸劇

「みなさん

騙されたらあきまへん」



鳴子踊りで賑やかにオープニング♪



なかよし三姉妹のおもしろトーク！



あきつボランティア「フラガール」登場



会場の皆さんと一緒に体操でリラックスタイム!!

あきつボランティアグループ

代表 穂迫 修子

「お楽しみ会」には、独居の方、町老連の会員の皆様、多数お越しいただきありがとうございます。民生児童委員、町老連の会長様方におかれましては、お忙しい中、お運びいただき、また、日頃はご支援ご指導賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、皆様いかがでしたか？ つたない私たちの芸ですが、一日ゆっくりおくつろぎいただけたでしょうか？

私たちの活動は、その他に、町内70歳以上の一人暮らし高齢者の方の友愛訪問、そよ風荘への訪問、杉の子苑での作業のお手伝い等色々させて頂いているグループですが会員数も減少しております。一緒に行動して下さい方を募っています。

私たちと一緒に高齢者の方たちを支える仲間になっていただけないか。お待ちしております。

最後になりましたが、「お楽しみ会」にご協力くださいました関係機関の皆様に厚くお礼申し上げます。

ありがとうございました。

いきいきシニア活動顕彰贈呈

この顕彰は元気で活力に満ちた高齢者が主体となって地域貢献・社会貢献活動を行う団体に対して顕彰されるものです。



女性部 90 歳以上の方へのお祝い品作り

26 年度いきいきシニア活動顕彰

町老連 女性部

(部長 鍵本勝子)

日々の高齢者世帯の見守りと、声かけ、安否確認。また、年末には、町内 90 歳以上の高齢者に手作りの品をお祝い品としてお届けするなど友愛精神の活動が認められたものです。

27 年度いきいきシニア活動顕彰

青空ボランティアグループ

(代表 霜辻榮次)

会員は全員 75 歳以上で構成され、一人暮らし高齢者等の家屋周りの草刈や子どもの遊び場の整備他、役場庁舎前の県道沿いに桜の苗木の植樹など環境改善活動が認められたものです。

代表の霜辻さんと山本さん



7月2日(木)、Let's try を開催しました。今回は「組み紐」にチャレンジ！吉野町から伊賀白鳳流の川本鳳郁先生とお弟子さん7名に来ていただき教えていただきました。

たくさんの方が申し込みくださり、当日も「すごく楽しみにしていました。」との声も聞くことができ待ちに待った様子でした。

はじめに色とりどりの正絹の中から自分の好きな色の糸を選びましたが、どれも



素敵な正絹でみなさん迷いながら自分に合った物を選ばれ、糸をこまに巻き、台に通して編んでいきます。4つのこまを順番通りに動かしていくと一本の組み紐が出来上がります。順番を間違えないようみなさん真剣な面持ちで、ネックレス、めがね紐、帽子クリップなどそれぞれに合う金具を先生に付けて頂いて出来上がりです！

みなさん自分オリジナルの作品が出来てとても喜んでおられました。